

令和3年度・令和4年度入学生用 カリキュラム・マップ

教育学研究科 教育実践高度化専攻

(令和3年8月27日更新)

学位		教職修士(専門職)										ディプロマ・ポリシー (DP)					
付属情報												教育実践高度化専攻					
大区分	中区分	小区分	詳細	必修 選択	科目NO	科目コード	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
教育実践高度化専攻	共通科目	教育課程の編成・実施		必修		35300000	新しい学習観とカリキュラム・マネジメント	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・自分自身の学習観を自覚し、説明することができる。 ・今回の学習指導要領の特徴を含めて、学習指導要領の内容について理解する。 ・授業レベルでカリキュラムの工夫ができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・自分自身の学習観を自覚し、これまでの教育活動との関係を述べることができる。 ・今回の学習指導要領の特徴を含めて、学習指導要領の内容について他者に説明できる。 ・学校のカリキュラム全体に対してマネジメントができる。			○			○	
教育実践高度化専攻	共通科目	教科等の実践的な指導方法		必修		35300010	求められる授業とその開発	2	講義	実習校における授業・研究デザインについて、理論的な背景をふまえて実証的に検討を行う。また、新学習指導要領の求める授業改善のポイント「主体的・対話的で深い学び」の授業デザインについて、その視点から基礎理論と実践を併せて検討していく。		○				○	
教育実践高度化専攻	共通科目	教科等の実践的な指導方法		必修		35300030	教師の授業力量形成と校内授業研究の開発	2	講義	付けたい学力である資質・能力を明らかにして、創意工夫ある授業デザインはどうあるべきかを事例を通して考究していきます。			○				
教育実践高度化専攻	共通科目	生徒指導・教育相談		必修		35300050	生徒発達支援概論	2	講義	・学習支援上の様々な課題を理解し、児童生徒に応じた支援方法を身に付ける。 ・心理教育的援助サービスの内容を理解し、生徒指導に活用する力を身に付ける。 ・発達の基礎理論を踏まえた学習支援、生徒指導を進める力を獲得する。			○		○		
教育実践高度化専攻	共通科目	学級経営・学校経営		選択		35300070	学級経営の課題と学校	2	講義	学級経営の現状や今日的課題について整理し、今後必要とされる学級経営の在り方を探り、目指すべき姿に向けてどのように実践していくかについて知識と技法を身に付ける。 学校教育における学級経営の意義及び位置付けについて認識を深め、子供の人間形成にとって望ましい学級経営の課題について考察・理解を深め指導力を養成する。				○			○
教育実践高度化専攻	共通科目	学級経営・学校経営		選択		35300090	学校づくりの理論と実践	2	講義	今後の社会変化を念頭におき、今後の学校づくりはどのような視点から行われるべきか、そのリーダーシップのあり方について基本的な考え方を身につける。	○	○				○	○
教育実践高度化専攻	共通科目	学校教育と教員の在り方		必修		35300110	これからの社会変化と未来の学校像	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・グローバル化・子どもの多様化・人工知能の発展などに触れながら、社会の変化に対する自分の意見を述べることができる。 ・社会の変化に対して学校あるいは教育がどのように変わっていくべきか、自分の意見を述べることができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・具体的なデータを示しながら、社会の変化を説明することができる。 ・具体例を示しながら、社会の変化に対応する学校及び教育の在り方を説明することができる。	○	○				○	○
教育実践高度化専攻	共通科目	学校教育と教員の在り方		必修		35300130	アクションリサーチの理論と実践	2	講義	アクションリサーチの目的について理解をした上で、文献検索の方法や多様な分析手法について演習を交えながら学ぶことを通じて、アクションリサーチを計画することができることを目標とする。			○				
教育実践高度化専攻	共通科目	学校教育と教員の在り方		選択		35300150	教職キャリアデザイン [基礎]	2	講義	学卒院生が、①これまでの学習履歴、②初任者研修の先行実施、③附属学校園での学級担任補助業務からの学び、④公立学校での学校支援活動からの学び、をふまえて、自らの教職キャリアの展望を描けるようにすることを目標とする。 また、同期や現職教員の経験を聴くことで、教職に対する考え方を広げるとともに、自らの「なりたい教師像」について複眼的に探究できるようにする。 上記をふまえ、2年間の学びを成果報告書としてまとめる。	○						
教育実践高度化専攻	共通科目	学校教育と教員の在り方		選択		35300170	教職キャリアデザイン [発展]	2	講義	現職院生が、これまでの教職経験をふり返るとともに、社会環境の変化の中で教職キャリアをデザインする。 上記をふまえ、2年間の学びを成果報告書としてまとめる。	○						
教育実践高度化専攻	共通科目	独自領域		必修		35000515	特別支援教育のシステムと方法	2	講義	①特別支援教育の制度や仕組みに関する基本的な事項を理解する。 ②特別支援学校や特別支援学級、通級による指導の制度や対象とする児童生徒、教育の実践について理解する。 ③インクルーシブ教育システムや合理的配慮など特別支援教育に関わる今日的な課題について理解する。 ④発達障害のある児童生徒に関する理解を深め、実態把握や具体的な支援方法を知る。			○		○		
教育実践高度化専攻	実習科目			選択		35000940	基盤実習	3	実習	学級経営や教科指導など多様な教育活動を、附属学校園での学級担任補助業務を通じて観察・調査することで、自らの教職キャリアを展望する基礎を養うことを目標とする。	○	○					
教育実践高度化専攻	実習科目			選択		35300230	実践的指導力高度化実習Ⅰ	3	実習	定期的に実習校を訪問し、授業や生徒指導から学校行事に至る様々な教育活動に参加し、教師からの働きかけによる児童・生徒の変容を観察する。また教員初期に必要な能力(①教科指導力、②学級経営力、③生徒指導力、④連携・協働力等)について、各自が個別に課題を設定して実習に臨むことで、学校現場で役立つこれらの能力を向上させる。	○	○	○				
教育実践高度化専攻	実習科目			選択		35300250	実践的指導力高度化実習Ⅱ	4	実習	所属する分野に関する高度な知識・技能及び教育実践遂行能力を獲得することをねらいとし、各院生の課題意識に応じて、様々な実習の形態をとる。例えば、長期間・定期的に実習校を訪問し、授業や児童・生徒の指導、行事などに関わりながら、実践的指導力を身につけたり、大学院で学んだ専門的な知見を生かして授業実践や研究を行い、授業記録・研究内容を分析し考察する。	○	○	○				

大区分	中区分	小区分	詳細	必修 選択	科目NO	科目コード	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
教育実践高度化専攻	実習科目			選択		35300270	訪問実習	2	実習	在職中にはできなかった様々な実習先への訪問を行う。「共通科目」との往還を図り、教育課程、教育方法、生徒指導、学級・学校経営、教職キャリア、特別支援教育等の視点に基づいて経験を省察することにより、教育や学校に関する新たな知見を得る。	○	○	○		○	○	
教育実践高度化専攻	実習科目			選択		35300290	学校改善力高度化実習Ⅰ	3	実習	共通科目や訪問実習で修得した知識・技能を踏まえ、実習校において観察から参加へと関与の度合いを増しつつ、院生個々の関心に応じた内容を身につける。連携協力校（実習校）	○	○	○				
教育実践高度化専攻	実習科目			選択		35300310	学校改善力高度化実習Ⅱ	5	実習	教職大学院での学びを踏まえ、実習校における実習と個々の研究を進めることにより、スクールリーダーにふさわしい高度な実践的指導力を身につける。	○	○	○				
教育実践高度化専攻	実習科目			選択		35300330	特別支援教育基盤実習	3	実習	「共通科目」との往還を図りつつ、特別支援教育の視点に基づく観察を通して、高度な実践的指導力形成の基礎となる知識・考え方を身に付ける。	○	○	○	○	○		
教育実践高度化専攻	実習科目			選択		35300350	特別支援教育実践的指導力高度化実習Ⅰ	3	実習	それまでの科目履修で獲得した知識・技法をベースに、連携協力校・附属学校をフィールドとして、大学院生個々の追究テーマを定め、具体的計画を策定し、実践し、評価するというPDCAサイクル型の取組を経験することを通して、実習校の特色や個性に応じた学校改善の実践を経験し、新しい学校作りの担い手にふさわしい実践的指導力を身につける。	○	○	○	○	○		
教育実践高度化専攻	実習科目			選択		35300410	特別支援教育実践的指導力高度化実習Ⅱ	4	実習	それまでの科目履修で獲得した知識・技法をベースに、連携協力校・附属学校をフィールドとして、院生個々の追究テーマを定め、特別支援教育のリーダーにふさわしい高度な実践的指導力を身につける。	○	○	○	○	○		
教育実践高度化専攻	実習科目			選択		35300390	特別支援教育学校改善力高度化実習Ⅰ	3	実習	それまでの科目履修で獲得した知識・技法をベースに、連携協力校・附属学校をフィールドとして、院生個々の追究テーマを定め、特別支援教育のリーダーにふさわしい高度な実践的指導力を身につける。	○	○	○	○	○	○	
教育実践高度化専攻	実習科目			選択		35300370	特別支援教育学校改善力高度化実習Ⅱ	5	実習	それまでの科目履修で獲得した知識・技法をベースに、連携協力校・附属学校をフィールドとして、院生個々の追究テーマを定め、特別支援教育のリーダーにふさわしい高度な実践的指導力を身につける。	○	○	○	○	○	○	
教育実践高度化専攻	分野科目	教育方法分野		必修*		35300430	校内授業研究の応用と評価	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・校内における授業研究の意義について理解する。 ・校内における授業研究において若手教員が果たすべき役割を述べることができる。 ・校内における授業分析の先進事例を説明することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・校内における授業研究の先進事例に共通する要素を説明することができる。 ・学習指導要領に示された資質・能力の育成を目指した校内研究を立案できる。 ・校内研修を通じた若手教員の育成について述べるることができる。			○				○
教育実践高度化専攻	分野科目	教育方法分野		必修*		35300450	資質・能力を育む授業デザインの開発	2	講義	授業を分析するさまざまな基礎理論や技法について、それらを用いて分析を行った事例を通して理解する。さらに、資質・能力を育む授業として公表された事例について、授業デザインを検討する。			○			○	
教育実践高度化専攻	分野科目	教育方法分野		必修*		35000050	授業と学習のメカニズム	2	講義	1. 「人はいかに学ぶか」について異なる見方があることを理解する。 2. 認知、学習研究の知見を上記の見方とつなげて理解する。 3. これらを通して自身の学習への見方の特徴を認識し、更新する。 4. 特に協動的な学びの分析を通して児童生徒の対話による学びの促進過程を捉える視点を獲得する。 5. 他の受講生の考えに応答したり、自分の考えを述べることで、互いの学びに貢献する。				○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教育方法分野		選択		35300490	マイクロ・ティーチングによる授業実践演習Ⅰ	2	演習	・学習指導案検討、模擬授業、マイクロ・ティーチングを通して、教師の指導技術（授業導入、学習課題提示、小集団指導等）について学ぶことで、授業実践力を身につける。			○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教育方法分野		選択		35300510	マイクロ・ティーチングによる授業実践演習Ⅱ	2	演習	・ICTを用いた授業の学習指導案作成や模擬授業実践等を通して、教師の指導技術（授業導入、学習課題提示、小集団指導等）について学ぶとともに、授業実践力を身につける。			○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教育方法分野		選択		35300530	学校研究コンサルテーションⅠ	2	講義	自分の経験した学校研究を振り返り、改善方法を考えることができる。 観察した学校の研究について、有益なコメントをすることができる。	○	○			○	○	
教育実践高度化専攻	分野科目	教育方法分野		選択		35300550	学校研究コンサルテーションⅡ	2	講義	・自校における授業研究の活性化要因や要素を説明することができる。 ・学習指導要領に示された資質・能力の育成を目指した校内研究を立案できる。 ・校内授業研究を活性化し、校内研修を活性化することができる。	○	○			○	○	
教育実践高度化専攻	分野科目	教育方法分野		選択		35300570	教育実践の開発と評価	2	講義	・ルーブリック等を用いて収集したデータを分析することができる。 ・アクションリサーチの成果と課題を報告することができる。 ・アクションリサーチの結果をプレゼンテーションにまとめることができる。				○		○	
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300590	教科横断的教育課程論	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・静動SPeCの内容を理解する。 ・教科の特質を、他教科と対比して説明できる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・授業づくりにおける静動SPeCの活用を指導することができる。 ・教科の特質を理解し、他教科と横断した教育課程を構想することができる。				○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300610	教科学習論（人文社会系）	2	講義	【教育実践力育成コース】自分の教科を中心として、授業の構想における学習者理解の重要性を説明できる。自分の教科における学習者のつまずきの具体例を挙げることができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】教科を超えた学習者理解の意義や方法について説明できる。自分の教科における学習者のつまずきを時分に実践から発見することができる。				○	○		
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300630	教科学習論（自然系）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・自分の教科を中心として、授業の構想における学習者理解の重要性を説明できる。 ・自分の教科における学習者のつまずきの具体例を挙げることができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・教科を超えた学習者理解の意義や方法について説明できる。 ・自分の教科における学習者のつまずきを自分の実践から発見することができる。	○	○	○		○		

大区分	中区分	小区分	詳細	必修 選択	科目NO	科目コード	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6		
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300650	教科学習論（創造系）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・自分が専門とする教科を中心として、授業の構想における学習者理解の重要性を説明できる。 ・自分が専門とする教科における学習者のつまずきの具体例を挙げることができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・教科を超えた学習者理解の意義や方法について説明できる。 ・自分が専門とする教科における学習者のつまずきを実践から発見することができる。			○			○		
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300670	教材開発論（国語）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価することができる。 ・学習者のつまずきや興味・関心を考慮した教材を考案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価し、改善することができる。 ・つまずきの克服や興味・関心を目的とした教材の作成を指導することができる。			○					
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300690	教材開発論（社会科）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・社会科教育の理論と実践の総合研究として、社会科授業の開発の手法や技能を修得し、単元や授業への活用を考える。 ・教材を研究する力を磨き、最新の専門的知識と指導技術を備え、社会科教師として必要な資質の修得を目指す。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・社会科教育の理論と実践の総合研究として、社会科授業の開発の手法や技能を修得すると共に、単元や授業構想に活用できるようにする。 ・教材を研究する力を磨き、最新の専門的知識と指導技術を備えたより高度な社会科教師として必要な資質を身に付け、指導できるようにする。			○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300710	教材開発論（数学）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価することができる。 ・学習者のつまずきや興味・関心を考慮した教材を考案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価し、改善することができる。 ・つまずきの克服や興味・関心を目的とした教材の作成を指導することができる。			○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300730	教材開発論（理科）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価することができる。 ・学習者のつまずきや興味・関心を考慮した教材を考案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価し、改善することができる。 ・つまずきの克服や興味・関心を目的とした教材の作成を指導することができる。			○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300750	教材開発論（音楽）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価することができる。 ・学習者のつまずきや興味・関心を考慮した教材を考案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価し、改善することができる。 ・つまずきの克服や興味・関心を目的とした教材の作成を指導することができる。			○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300770	教材開発論（美術）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価することができる。 ・学習者のつまずきや興味・関心を考慮した教材を考案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価し、改善することができる。 ・つまずきの克服や興味・関心を目的とした教材の作成を指導することができる。			○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300790	教材開発論（保健体育）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価することができる。 ・学習者のつまずきや興味・関心を考慮した教材を考案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価し、改善することができる。 ・つまずきの克服や興味・関心を目的とした教材の作成を指導することができる。	○	○	○		○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300810	教材開発論（技術科）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価することができる。 ・学習者のつまずきや興味・関心を考慮した教材を考案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価し、改善することができる。 ・つまずきの克服や興味・関心を目的とした教材の作成を指導することができる。			○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300830	教材開発論（家庭科）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・既存の教材を、つまずきの克服という観点から評価することができる。 ・学習者のつまずきや興味・関心を考慮した教材を考案することができる。	○	○	○	○	○	○	○	

大区分	中区分	小区分	詳細	必修 選択	科目NO	科目コー ド	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		必修*		35300850	教材開発論（英語）	2	講義	The goals of this course are to familiarize students with the theoretical issues that underpin materials development in general as well as the specific issues related to materials in different areas of foreign language teaching. Students also complete a research project that requires them to apply specific concepts to a practical context.	○	○	○	○	○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35300870	教科内容論（国語）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・国語科教育で育む資質・能力を説明することができる。 ・特定の単元において育む資質・能力を、教育目標として表すことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・国語科教育で育む資質・能力を、これまでの教育目標と対比して説明することができる。 ・特定の単元において育む資質・能力を、その教育内容に即して具体化し、教育目標と評価基準として示すことができる。			○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35300890	教科内容論（社会科）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・社会科教育で育む資質・能力を具体化し、単元で付ける力を明確にすることができる。 ・社会科の分野に応じた単元において育む資質・能力を、教育目標として表すことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・社会科教育で育む資質・能力を具体化し、単元で付ける力を構想することができる。 ・特定の分野に応じた単元において育む資質・能力を、その教育内容に即して具体化し、教育目標と評価基準として示すことができる。		○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35300910	教科内容論（数学）	2	講義	教育実践力育成コース 数学教育で育む資質・能力を説明することができる。 特定の単元において育む資質・能力を、教育目標として表すことができる。 教育実践開発コース・学校組織開発コース 数学教育で育む資質・能力を、これまでの教育目標と対比して説明することができる。 特定の単元において育む資質・能力を、その教育内容に即して具体化し、教育目標と評価基準として示すことができる。		○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35300930	教科内容論（理科）	2	講義	小中高の理科に関する知識や実験技術を身につけると同時に、実験の計画・準備・実施のための基礎的な考え方、各分野の応用的内容も含め理科で取扱う内容について正しく解説しその魅力を伝える能力も習得する。		○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35300950	教科内容論（音楽）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・音楽科教育で育む資質・能力を説明することができる。 ・特定の題材において育む資質・能力を、教育目標として表すことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・音楽科教育で育む資質・能力を、これまでの教育目標と対比して説明することができる。 ・特定の題材において育む資質・能力を、その教育内容に即して具体化し、教育目標と評価基準として示すことができる。		○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35300970	教科内容論（美術）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・図工及び美術科教育で育む資質・能力を説明することができる。 ・特定の単元において育む資質・能力を、教育目標として表すことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・図工及び美術科教育で育む資質・能力を、これまでの教育目標と対比して説明することができる。 ・特定の単元において育む資質・能力を、その教育内容に即して具体化し、教育目標と評価基準として示すことができる。		○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35300990	教科内容論（保健体育）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・保健体育科教育で育む資質・能力を説明することができる。 ・特定の単元において育む資質・能力を、教育目標として表すことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・保健体育科教育で育む資質・能力を、これまでの教育目標と対比して説明することができる。 ・特定の単元において育む資質・能力を、その教育内容に即して具体化し、教育目標と評価基準として示すことができる。		○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301010	教科内容論（技術科）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・技術科教育で育む資質・能力を説明することができる。 ・特定の単元において育む資質・能力を、教育目標として表すことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・技術科教育で育む資質・能力を、これまでの教育目標と対比して説明することができる。 ・特定の単元において育む資質・能力を、その教育内容に即して具体化し、教育目標と評価基準として示すことができる。			○	○		
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301030	教科内容論（家庭科）	2	講義	・家庭科教育で育む資質・能力を説明することができる。 ・特定の単元において育む資質・能力を、教育目標として表すことができる。	○	○	○	○	○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301050	教科内容論（英語）	2	講義	今回の学習指導要領の特徴の一つは、教育目標・内容を資質・能力として示した点である。英語を教える教員は、資質・能力の考え方を理解するとともに、英語に固有の資質・能力を熟知することが求められる。これは単に教育目標・内容を理解するだけにとどまらず、指導方法や評価について考えるためにも不可欠である。このような能力の育成を身に着けることが授業の目標である。			○	○		○

大区分	中区分	小区分	詳細	必修 選択	科目NO	科目コー ド	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301070	教科指導論（国語）	2	講義	【教育実践力育成コース】国語科教育の主要な指導方法を説明できる。特定の単元に対して、主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想ができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】国語科教育の主要な指導方法を、主体的・対話的で深い学びの観点から検討できる。主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想づくりを指導できる。		○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301090	教科指導論（社会科）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・社会科教育の主要な指導方法を検討・考案できる。 ・社会科での、主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想ができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・社会科教育の主要な指導方法を、主体的・対話的で深い学びの観点から検討・考案できる。 ・社会科での主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想づくりを指導できる。		○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301110	教科指導論（数学）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・数学教育の主要な指導方法を説明できる。 ・特定の単元に対して、主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想ができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・数学教育の主要な指導方法を、主体的・対話的で深い学びの観点から検討できる。 ・主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想づくりを指導できる。		○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301130	教科指導論（理科）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・理科教育の主要な指導方法を説明できる。 ・特定の単元に対して、主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想ができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・理科教育の主要な指導方法を、主体的・対話的で深い学びの観点から検討できる。 ・主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想づくりを指導できる。		○	○			○
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301150	教科指導論（音楽）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・音楽科教育の主要な指導方法を説明できる。 ・特定の題材に対して、主体的・対話的で深い学びを実現する題材構想ができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・音楽科教育の主要な指導方法を、主体的・対話的で深い学びの観点から検討できる。 ・主体的・対話的で深い学びを実現する題材構想づくりを指導できる。		○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301170	教科指導論（美術）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・美術科教育の主要な指導方法を説明できる。 ・特定の単元に対して、主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想ができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・美術科教育の主要な指導方法を、主体的・対話的で深い学びの観点から検討できる。 ・主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想づくりを指導できる。		○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301190	教科指導論（保健体育）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・保健体育科の教育における指導方法について説明することができる。 ・保健体育の授業・単元において、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業・単元を構想することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・保健体育に関する指導方法について「主体的・対話的で深い学び」の観点から検討できる。 ・「主体的・対話的で深い学び」を実現するための保健体育の単元・授業構想を指導することができる。	○	○	○			○
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301210	教科指導論（技術科）	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・技術科教育の主要な指導方法を説明できる。 ・特定の単元に対して、主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想ができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・技術科教育の主要な指導方法を、主体的・対話的で深い学びの観点から検討できる。 ・主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想づくりを指導できる。		○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301230	教科指導論（家庭科）	2	講義	・家庭科教育の主要な指導方法を説明できる。 ・特定の単元に対して、主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想ができる。	○	○	○	○	○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301250	教科指導論（英語）	2	講義	英語科教育の主要な教授法・指導方法を説明でき、主体的・対話的で深い学びの観点から議論できる。特定の単元に対して、主体的・対話的で深い学びを具現化する単元構想ができ、実際に指導ができるようになる。	○	○	○	○	○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301270	教科内容演習 A（国語）	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・国語科における見方・考え方を説明できる。 ・国語科の見方・考え方を働かせながら教育内容を学ぶことができる。 すことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・国語科における見方・考え方を、他の教科と対比しながら説明できる。 ・国語科の見方・考え方を働かせた学びの指導ができる。			○			

大区分	中区分	小区分	詳細	必修 選択	科目NO	科目コード	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301290	教科内容演習 A (社会科)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・社会科における見方・考え方を説明できる。 ・社会科の見方・考え方を働かせながら教育内容や専門的学習を学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・社会科における見方・考え方の特徴を、他教科と比較しながら説明できる。 ・社会科の見方・考え方を働かせた教科内容や専門的学習の指導ができる。		○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301310	教科内容演習 A (数学)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・数学科における見方・考え方を説明できる。 ・数学科の見方・考え方を働かせつつ、トピックを学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・数学科における見方・考え方を説明できる。 ・数学科の見方・考え方を働かせつつ、トピックを学ぶことができ、さらに、そのような働かせ方の指導ができる。			○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301330	教科内容演習 A (理科)	2	演習	小中高の理科に関する知識や実験技術を身につけると同時に、理科に関する文献をみずから見つける方法や実験実施のための基礎的な考え方や技術を習得する。		○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301350	教科内容演習 A (音楽)	2	演習	授業のテーマ及び到達目標 【教育実践力育成コース】 ・音楽科における見方・考え方を説明できる。 ・音楽科の見方・考え方を働かせながら教育内容を学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・音楽科における見方・考え方を、他の教科と対比しながら説明できる。 ・音楽科の見方・考え方を働かせた学びの指導ができる。		○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301370	教科内容演習 A (美術)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・美術科における見方・考え方を説明できる。 ・美術科の見方・考え方を働かせながら教育内容を学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・美術科における見方・考え方を、他の教科と対比しながら説明できる。 ・美術科の見方・考え方を働かせた学びの指導ができる。		○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301390	教科内容演習 A (保健体育)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・保健体育科における見方・考え方を説明できる。 ・保健体育科の見方・考え方を働かせながら教育内容を学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・保健体育科における見方・考え方をこれまでの教育目標と対比して説明することができる。 ・保健体育科の見方・考え方を働かせながら教育内容を具体化し、教育目標と評価規準として示すことができる。		○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301410	教科内容演習 A (技術科)	2	演習	技術教育の内容に関する演習を通して、技術教育で利用される教材・教具等の理解を深め、新たな教材・教具の開発に向けた研究活動の基礎を形成することができる。		○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301430	教科内容演習 A (家庭科)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・家庭科における見方・考え方を説明できる。 ・家庭科の見方・考え方を働かせながら教育内容を学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・家庭科における見方・考え方を、他の教科と対比しながら説明できる。 ・家庭科の見方・考え方を働かせた学びの指導ができる。	○	○	○	○	○	○	
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301450	教科内容演習 A (英語)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・英語科における見方・考え方を説明できる。 ・英語科の見方・考え方を働かせながら教育内容や専門的学習を学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・英語科における見方・考え方の特徴を、他教科と比較しながら説明できる。 ・英語科の見方・考え方を働かせた教科内容や専門的学習の指導ができる。	○	○	○	○	○	○	
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301470	教科内容演習 B (国語)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・教育内容によって国語科における見方・考え方が変わることを説明できる。 ・教育内容に応じて国語科の見方・考え方の働かせ方を変えて学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・国語科における様々な教育内容について、見方・考え方の働かせ方の違いを説明できる。 ・教育内容に応じた国語科の見方・考え方の働かせたをえた学びの指導ができる。			○				

大区分	中区分	小区分	詳細	必修 選択	科目NO	科目コー ド	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6		
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301490	教科内容演習 B (社会科)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・教育内容によって社会科における見方・考え方が変わることを説明できる。 ・教育内容に応じて社会科の見方・考え方の働きを変えて学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・社会科における様々な教育内容について、見方・考え方の働きや違いを説明できる。 ・教育内容に応じた社会科の見方・考え方の働きを変えた学び方の指導ができる。		○	○					
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301510	教科内容演習 B (数学)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・数学科における見方・考え方を説明できる。 ・数学科の見方・考え方を働かせつつ、トピックを学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・数学科における見方・考え方を説明できる。 ・数学科の見方・考え方を働かせつつ、トピックを学ぶことができ、さらに、そのような働き方の指導ができる。			○					
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301530	教科内容演習 B (理科)	2	演習	理科教育における指導力の向上と専門知識の深化を目的として、物理、生物、地学、教科教育の各分野の視点から定めた課題を演習形式で取り組む。		○	○		○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301550	教科内容演習 B (音楽)	2	演習	授業のテーマ及び到達目標 【教育実践力育成コース】 ・教育内容によって音楽科における見方・考え方が変わることを説明できる。 ・教育内容に応じて音楽科の見方・考え方の働きを変えて学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・音楽科における様々な教育内容について、見方・考え方の働きや違いを説明できる。 ・教育内容に応じた音楽科の見方・考え方の働きを変えた学び方の指導ができる。			○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301570	教科内容演習 B (美術)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・教育内容によって美術科における見方・考え方が変わることを説明できる。 ・教育内容に応じて美術科の見方・考え方の働きを変えて学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・美術科における様々な教育内容について、見方・考え方の働きや違いを説明できる。 ・教育内容に応じた美術科の見方・考え方の働きを変えた学び方の指導ができる。			○	○				
教育実践高度化専攻		教科教育分野		選択		35301590	教科内容演習 B (保健体育)	2	演習	・保健体育科教育で育む資質・能力を説明し、教育内容に即して手だてを考え、具体化することができる。 ・単元において育む資質・能力を、教育目標と整理しながら表すことができる。			○		○			
教育実践高度化専攻		教科教育分野		選択		35301610	教科内容演習 B (技術科)	2	演習	技術教育における教材・教具の開発に関する演習を通して、現在の学校教育における諸課題への理解を深めるとともに、開発した教材・教具の効果検証に関する基礎を形成することができる。			○	○				
教育実践高度化専攻		教科教育分野		選択		35301630	教科内容演習 B (家庭科)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・教育内容によって家庭科における見方・考え方が変わることを説明できる。 ・教育内容に応じて家庭科の見方・考え方の働きを変えて学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・家庭科における様々な教育内容について、見方・考え方の働きや違いを説明できる。 ・教育内容に応じた家庭科の見方・考え方の働きを変えた学び方の指導ができる。	○	○	○	○	○	○		
教育実践高度化専攻		教科教育分野		選択		35301650	教科内容演習 B (英語)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・教育内容によって英語科における見方・考え方が変わることを説明できる。 ・教育内容に応じて英語科の見方・考え方の働きを変えて学ぶことができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・英語科における様々な教育内容について、見方・考え方の働きや違いを説明できる。 ・教育内容に応じた英語科の見方・考え方の働きを変えた学び方の指導ができる。	○	○	○	○	○	○		
教育実践高度化専攻	選択科目	教科教育分野		選択		35301670	教科教育専門研究 A (国語)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・選択したトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択したトピックについて、他の教員が理解できるような資料を作成できる。 ・国語科教育における探究学習の指導ができる。			○	○				
教育実践高度化専攻	選択科目	教科教育分野		選択		35301690	教科教育専門研究 A (社会科)	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・選択した分野やトピックに関する専門的な理解を深める。 ・深い理解に基づく、分野やトピックに関する社会科教員としての教育方法の提案ができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択した分野やトピックに関する専門的な理解を深める。 ・深い理解に基づいた社会科教育における探究学習の指導ができる。			○	○				

大区分	中区分	小区分	詳細	必修 選択	科目NO	科目コード	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
教育実践高度化専攻	選択科目	教科教育分野		選択		35301710	教科教育専門研究A（数学）	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・選択したトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択したトピックを、他の教員が理解できるような資料を作成することができる。 ・数学科教育における探究学習の指導ができる。			○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301730	教科教育専門研究A（理科）	2	演習	①選択したトピックを深く理解することができる。 ②深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 ③選択したトピックについて、他の教員が理解できるような資料を作成できる。 ④理科教育における探究学習の指導ができる。	○	○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301750	教科教育専門研究A（音楽）	2	演習	授業のテーマ及び到達目標 【教育実践力育成コース】 ・選択したトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択したトピックについて、他の教員が理解できるような資料を作成できる。 ・音楽科教育における探究学習の指導ができる。			○	○		
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301770	教科教育専門研究A（美術）	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・選択したトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択したトピックについて、他の教員が理解できるような資料を作成できる。 ・美術科教育における探究学習の指導ができる。			○	○		
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301790	教科教育専門研究A（保健体育）	2	演習	・選択した保健体育科教育の学習内容に関するトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 ・保健体育科教育における探究学習の指導ができる。	○	○	○		○	
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301810	教科教育専門研究A（技術科）	2	演習	普通教育と専門教育の差異を捉えつつ体系的な指導として展開可能な接点を見出し、体系的な技術教育として展開可能な新しい技術教育の提案を行うことができる。			○	○		
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301830	教科教育専門研究A（家庭科）	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・選択したトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択したトピックについて、他の教員が理解できるような資料を作成できる。 ・家庭科教育における探究学習の指導ができる。	○	○	○	○	○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301850	教科教育専門研究A（英語）	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・選択したトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択したトピックについて、他の教員が理解できるような資料を作成できる。 ・英語科教育における探究学習の指導ができる。	○	○	○	○	○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301870	教科教育専門研究B（国語）	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・選択したトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択したトピックについて、他の教員が理解できるような資料を作成できる。 ・国語科教育における探究学習の指導ができる。			○	○		
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301890	教科教育専門研究B（社会科）	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・選択した分野やトピックに関する専門的な理解を深める。 ・深い理解に基づく、分野やトピックに関する社会科教員としての教育方法の提案ができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択した分野やトピックに関する専門的な理解を深める。 ・深い理解に基づいた社会科教育における探究学習の指導ができる。			○	○		
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301910	教科教育専門研究B（数学）	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・選択したトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択したトピックを、他の教員が理解できるような資料を作成することができる。 ・数学科教育における探究学習の指導ができる。			○			

大区分	中区分	小区分	詳細	必修 選択	科目NO	科目コー ド	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301930	教科教育専門研究B（理科）	2	演習	①選択したトピックを深く理解することができる。 ②深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 ③選択したトピックについて、他の教員が理解できるような資料を作成できる。 ④理科教育における探究学習の指導ができる。				○	○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301950	教科教育専門研究B（音楽）	2	演習	授業のテーマ及び到達目標 【教育実践力育成コース】 ・選択したトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択したトピックについて、他の教員が理解できるような資料を作成できる。 ・音楽科教育における探究学習の指導ができる。			○	○		
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301970	教科教育専門研究B（美術）	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・選択したトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの美術科の教育方法を提案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択したトピックについて、他の教員が理解できるような資料を作成できる。 ・美術科教育における探究学習の指導ができる。			○	○		
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35301990	教科教育専門研究B（保健体育）	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・選択したトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択したトピックについて、他の教員が理解できるような資料を作成できる。 ・保健体育科教育における探究学習の指導ができる。				○		○
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35302010	教科教育専門研究B（技術科）	2	演習	普通教育と専門教育の差異を捉えつつ体系的な指導として展開可能な接点を見出し、創造性を高める体系的な技術教育として展開可能な新しい技術教育の提案を行うことができる。			○	○		
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35302030	教科教育専門研究B（家庭科）	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・選択したトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択したトピックについて、他の教員が理解できるような資料を作成できる。 ・家庭科教育における探究学習の指導ができる。	○	○	○	○	○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	教科教育分野		選択		35302050	教科教育専門研究B（英語）	2	演習	【教育実践力育成コース】 ・選択したトピックを深く理解する。 ・深い理解に基づく、そのトピックの教育方法を提案することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・選択したトピックについて、他の教員が理解できるような資料を作成できる。 ・英語科教育における探究学習の指導ができる。	○	○	○	○	○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	生徒発達支援分野		必修*		35302070	学校心理学の理論と方法	2	講義	子どもを理解するための基礎的な見方や方法について理解するとともに、個別だけでなく集団（クラス）を対象として子どもたちの対人関係能力をどのように向上させていけばよいかについて、その背景となる理論や授業実践のスキルを身につける。			○	○		
教育実践高度化専攻	分野科目	生徒発達支援分野		必修*		35302090	臨床心理学の理論と方法	2	講義	臨床心理学の諸理論、歴史、最近の動向について学び、アセスメントやカウンセリングの活用、学校現場での展開について考えを深める。			○		○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	生徒発達支援分野		必修*		35302110	発達心理学の理論と実際	2	講義	発達心理学の古典的研究と最新研究について学び、実際の子どものように応用できるかを議論できるようになること。				○		
教育実践高度化専攻	分野科目	生徒発達支援分野		選択		35302130	学習支援の理論と実際	2	講義	心理学の観点から子どもの学習（学習のつまずき）について理解し、効果的かつ生産的な学習の支援方法・考え方を実践的・理論的に学習する。			○		○	
教育実践高度化専攻	分野科目	生徒発達支援分野		選択		35302150	心理アセスメントの理論と実際	2	講義	心理アセスメントの意義について学び、心理アセスメントの方法や結果の解釈について理解する。さらに、学校現場での活用を視野に入れ、結果の伝え方や支援について考えを深める。			○		○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	生徒発達支援分野		選択		35302170	学校コンサルテーションの理論と実際	2	講義	子どもを支援する機関が地域には様々なあるが、その機関の法的な位置づけ、役割等を理解し、生徒支援を行っていくことが必要である。本授業では、学校以外の外部機関の方々からの講義、訪問を通して、各機関の役割を理解し、学校のコーディネーターとしての連携方法を身につけることを目的とする。			○		○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	生徒発達支援分野		選択		35302190	生徒指導・教育相談の理論と実際	2	講義	【教育実践力育成コース】 生徒指導の今日的課題への対応力を身につけるとともに教育相談の視点に立った児童・生徒の行為とその心理を理論を踏まえ理解するとともに、リスクマネジメントやクライシスマネジメントの視点から、学校組織を考えていく。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 生徒指導・教育相談の理論及び考え方、学校における実際の指導方法・知識の修得をねらいとする。				○		○
教育実践高度化専攻	分野科目	特別支援教育分野		必修*		35011310	発達障害の理解と対応	2	講義	幼稚園、保育園、小中学校、高等学校、大学あたりの教育機関が行う特別支援教育について、その取り組みがこれから安定的にかつ創造的に進むことを目指して、その担い手となる先生たちに基盤的な力量の形成の機会を提供したい			○		○	○

大区分	中区分	小区分	詳細	必修 選択	科目NO	科目コード	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	
教育実践高度化専攻	分野科目	特別支援教育分野		必修*		35302230	特別支援教育の現状と課題Ⅰ	2	講義	①特別支援教育の現状と課題について国や自治体の施策や各学校の取り組みを踏まえて分析し、討議によって理解を共有・深化させる。 ②特別支援教育を推進する上での基本的な仕組みについて理解し、自らの実践にひきつけながら今後の方向を考える。		○			○		
教育実践高度化専攻	分野科目	特別支援教育分野		必修*		35302250	ユニバーサルデザイン授業論	2	講義	小中学校における発達障害等の児童生徒をインクルードする学級経営や授業づくりの在り方について理論と指導技術を身に付けることができる。			○			○	
教育実践高度化専攻	分野科目	特別支援教育分野		選択		35000850	障害児の認知発達とその支援	2	講義	さまざまな領域の認知発達とそのアセスメントの方法について習得し、認知発達に応じた支援方法の理解を深める。		○		○			
教育実践高度化専攻	分野科目	特別支援教育分野		選択		35302290	発達臨床・特別支援の実践から学ぶ	2	講義	【教育実践力育成コース】 特別支援教育の実践では様々な障害種の子どもたちが持っている多様なニーズにこたえることが求められる。事例検討を通して、個別の支援に関する知識と力量を形成し、学校での実践に生かせることが目標である。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 特別支援教育の実践では様々な障害種の子どもたちが持っている多様なニーズにこたえることが求められる。事例検討はその際に有効な手段であるが、行う上ではその推進やリーダー的な役割が求められる。この授業を通して、そのような役割を担えるようになることが目標である。			○		○		
教育実践高度化専攻	分野科目	特別支援教育分野		選択		35302310	特別支援教育の現状と課題Ⅱ	2	講義	特別支援教育の実践上の課題について、その背景にある子どもが抱える諸問題の基本的事項を理解する。特別支援教育に関わる事例に対して具体的な指導・支援を検討できるようになる。		○			○	○	
教育実践高度化専攻	分野科目	特別支援教育分野		選択		35302330	特別支援教育における授業デザイン	2	講義	【教育実践力育成コース】 特別の教育課程について理解を深め、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校における授業づくりの基本を身に付ける。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 通級による指導、特別支援学級及び特別支援学校における授業づくりの考え方を理解し、本授業を通してあらゆる場における教育的ニーズのある児童生徒の資質・能力を育む授業を構想・展開できる実践力を付ける。				○		○	
教育実践高度化専攻	分野科目	幼児教育分野		必修*		35302350	幼児教育の現状と課題	2	講義	本授業では、子どもを取り巻く環境を考察した上で、乳幼児教育の実態や制度、現代的な課題やそれに対する先進事例を紹介しながら、人生の基礎を培う乳幼児教育について受講者とともに考えていくことを目的とする。	○	○	○		○		
教育実践高度化専攻	分野科目	幼児教育分野		必修*		35302370	乳幼児音楽概論	2	講義	【教育実践力育成コース】 乳幼児期の基本的な音楽的発達やその意味について、主として乳幼児の映像資料や文献、および観察などを通して学ぶ。また、乳幼児期の音楽的発達に関する関連分野の文献の輪読や検討を通して、この研究分野のこれまでの研究成果及び研究の動向について理解する。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・乳幼児期の基本的な音楽的発達やその意味について、主として乳幼児の映像資料や文献、および観察などを通して学び、実際の子どもの姿と関連付けて理解する。			○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	幼児教育分野		必修*		35302390	乳幼児の権利と幼児教育・保育	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・子どもの権利を国連子どもの権利条約や日本国憲法やその他国内法の規範と実態との関連において捉えることができる。また、子どもの権利の擁護や保障という観点から、幼児教育実践・保育実践を批評することができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・子どもの権利を国連子どもの権利条約や日本国憲法やその他国内法の規範と実態との関連において捉えることができる。子どもの権利の擁護や保障という観点から、自らの実践を含め幼児教育実践・保育実践を批評することができる。	○					○	
教育実践高度化専攻	分野科目	幼児教育分野		選択		35302410	子どもの育ちと文化	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・子どもや家族が、絵本、児童文学、マンガ、アニメ、映画のなかでどのように描かれているか。そこで描かれた表裏や言説を、批判的に読みとり、実際に作品を批評することを通して、批評する際の視点の立て方をみにつけてほしい。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・自らの教育実践のなかで取り上げた教材を含めて、絵本、児童文学、マンガ、アニメ、映画において、子どもや家族が、どのように描かれているかを批判的に読みとり、実際に作品を批評することを通して、批評する際の視点の立て方をみにつけてほしい。						○	

大区分	中区分	小区分	詳細	必修 選択	科目NO	科目コー ド	授業科目	単 位	開講 種別	授業目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6				
教育実践高度化専攻	分野科目	幼児教育分野		選択		35302430	乳幼児期の保育と音楽教育	2	講義	【教育実践力育成コース】 乳幼児を対象とした音楽研究における研究領域、方法論、研究の動向、実践事例などについて学び、理解を深める。各人の課題意識に基づいた演習形式とし、文献の輪読および発表、実践の立案・実施、観察調査など、受講生が実際的に取り組む活動を通して実際の保育現場における指導・援助の方法について理解する。乳幼児期の保育と音楽教育 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 乳幼児を対象とした音楽研究における研究領域、方法論、研究の動向、実践事例などについて学び、理解を深める。各人の課題意識に基づいた演習形式とし、文献の輪読および発表、実践の立案・実施、観察調査など、受講生が実際的に取り組む活動を通して、実際の保育現場における指導・援助の方法について理解を深める。										
教育実践高度化専攻	分野科目	幼児教育分野		選択		35302450	幼児教育課程とESD	2	講義	【教育実践力育成コース】 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ①ESDの理念やSDGsについて説明することができる。 ②地域性を生かした幼児教育、生活科、総合的な学習の時間におけるプロジェクト（単元）を作成することができる。	○	○				○				
教育実践高度化専攻	分野科目	養護教育分野		必修*		35302470	学校保健の現状と課題	2	講義	1. 学校保健の現状について述べることができる 2. 課題解決に向けた取組みについて提案することができる	○					○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	養護教育分野		必修*		35302490	学校における危機管理	2	講義	【教育実践力育成コース】 テーマ：学校安全についての理解を深める。 到達目標：危機管理を含めた学校安全についての理解を深め、安全教育の指導法についても資質・能力を高める。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 テーマ：危機管理についての理解を深める。 到達目標：学校安全、とりわけ危機管理についての理解を深め、学校安全を総合的に構築する資質と遭遇する可能性のある危機に対する実践力を高める。	○	○			○	○				
教育実践高度化専攻	分野科目	養護教育分野		必修*		35302510	養護教諭の教育実践の実際と課題	2	講義	テーマ：養護教諭の教育実践の実際と課題 到達目標：養護の本質や養護実践を多面的に考察するとともに、専門分野の学問的体系や背景理論をふまえた新たな養護教育実践について提案することができる。	○	○				○				
教育実践高度化専攻	分野科目	養護教育分野		選択		35302530	養護教諭が行うアセスメント方法と課題	2	講義	養護教諭が保健室に入室した児童生徒に行うアセスメント方法の実際と課題について、理論と実際を関連付けながら理解を深めることができる。	○	○				○				
教育実践高度化専攻	分野科目	養護教育分野		選択		35302550	病気の子どもの理解と養護教諭の対応	2	講義	医学的・看護学的な視点や研究方法、理論を応用、発展させ、学校看護の実践のあり方について探求することができる。	○	○				○	○			
教育実践高度化専攻	分野科目	養護教育分野		選択		35302570	養護教諭が行う健康教育の実際と課題	2	講義	到達目標：養護教諭が行う健康教育について多面的に考察し、養護教諭の専門性を生かした健康教育のあり方について探求できる。	○	○				○				
教育実践高度化専攻	分野科目	養護教育分野		選択		35302590	健康相談の実際と課題	2	講義	健康相談の学問体系や背景理論を踏まえ、健康相談の実践のあり方について研究的に探求する。	○	○			○					
教育実践高度化専攻	分野科目	現代的教育課題分野		必修*		35302610	現代的教育課題への道標	2	講義	【教育実践力育成コース】 現代的教育課題の概要を把握するとともにその解決に必要とされる資質について理解する。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 現代的教育課題の概要を把握し、その解決に必要とされる資質について理解するとともに、学校現場でこのような課題にどう向き合っていくかについて考察する。			○			○				
教育実践高度化専攻	分野科目	現代的教育課題分野		必修*		35302630	リフレクティブ・シンキング演習	2	演習	【教育実践力育成コース】 反省的な思考についての理解を深めるとともに、受講生自らが基礎的な反省的・批判的・協調的思考の考え方を身に付ける 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 反省的な思考についての理解を深め、受講生自らが基礎的な反省的・批判的・協調的思考の考え方を身に付けるとともに、それを高める教育方法や評価方向について深く考察する。			○				○			
教育実践高度化専攻	分野科目	現代的教育課題分野		必修*		35302650	クリエイティブ・シンキング演習	2	演習	【教育実践力育成コース】 創造的な思考についての理解を深めるとともに、受講生自らが基礎的な創造的思考について身に付ける。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 創造的な思考についての理解を深めるとともに、受講生自らが基礎的な創造的思考について身に付けるとともに、それを高める教育方法や評価方向について深く考察する。			○				○			
教育実践高度化専攻	分野科目	現代的教育課題分野		選択		35011470	国際理解教育	2	講義	教育実践というローカルな場面は、社会や環境というグローバルな潮流の中に生じ、絶えず大局的な情勢から影響を受ける関係にあります。本授業では、そうした広い視点からの考察を通して自身の立ち位置を確認し、教育問題に取り組むための情勢の捉え方を議論します。また、実際に国際化が進む現場を観察して、その意味を検討します。						○				
教育実践高度化専攻	分野科目	現代的教育課題分野		選択		35302690	道徳	2	講義	【教育実践力育成コース】 道徳や倫理とは何かをそもそも問い直すことからスタートし、受講生自らがこれまでの道徳に関わる教育を反省的に捉え直しながら、反省的・批判的・協調的思考の考え方にに基づき、道徳についての実践力を身に付ける。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 道徳をめぐる現代な諸課題を理解し、受講生自らがそれを高める教育方法や評価方向について深く考察することで、反省的・批判的・協調的思考の考え方にに基づき、教育現場においてそれを活かす能力を身に付ける。	○	○					○			

大区分	中区分	小区分	詳細	必修 選択	科目NO	科目コード	授業科目	単位	開講 種別	授業目標	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
教育実践高度化専攻	分野科目	現代的教育課題分野		選択		35302710	ICTによる学習環境の構築	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・ICTについて、主に授業での活用事例を説明でき、自ら活用できる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・ICTについて、授業だけでなく学習環境の構築について説明でき、自ら活用できる。		○			○	
教育実践高度化専攻	分野科目	現代的教育課題分野		選択		35302730	社会参加によるESD実践	2	講義	【教育実践力育成コース】 ・現代的課題（ESDやSDGsが扱う諸課題）に関して、学校が位置する地域社会の現状と取り組みを授業に活用する手法や技能を習得し、指導方法を検討・考案できる。 ・子どもたちの社会参加を促し、主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想ができる。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 ・現代的課題（ESDやSDGsが扱う諸課題）に関して、学校が位置する地域社会の現状と取り組みを扱う授業の指導方法を、主体的・対話的で深い学びの観点から検討・考案できる。 ・子どもたちの社会参加を促し、主体的・対話的で深い学びを実現する単元構想づくりを指導できる。		○			○	
教育実践高度化専攻	分野科目	現代的教育課題分野		選択		35302750	対話的な学びと言語活動	2	講義	言語活動に対する理論的背景を理解し、現代的教育課題の対応方法への考察力を高める。対話に関する背景を考察・議論し、教育実践方法の開発に結びつける。	○	○			○	
教育実践高度化専攻	分野科目	学校組織分野		必修*		35000530	教育政策の流れと学校論	2	講義	教育政策の流れを理解するとともに、学校経営を行う際に留意すべき内容を把握する。具体的には、近年の国及び静岡県教育政策形成のプロセスをおさえ、今後求められる教育経営、学校経営の方向性を考察する力を養う。	○	○			○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	学校組織分野		必修*		35302790	教育法制度の理論と実際	2	講義	【授業の到達目標】 現代の学校が抱える事項について、法的な視点から考察し、今後の展望を論じることができるようになる。	○	○			○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	学校組織分野		必修*		35302810	学校改革の理論とリーダーシップ	2	講義	今後の学校の環境変化とリーダーに期待される役割を念頭に、今後の学校における改革の動向を踏まえ、リーダーシップの発揮について理論的・実践的に検討を深める。	○	○			○	○
教育実践高度化専攻	分野科目	学校組織分野		必修*		35000570	成人の学習の事例と理論	2	講義	1. 若手教員の力量形成のための環境・機会、学びの有り方等について実態や理論を把握した上で、若手教員とともに育っていくために必要な学習機会が設定できるようになる。 2. 現在進行中のアクション・リサーチの意義および直面している課題について、他の受講者に伝えるように発表すること、伝えたことを基に学びあいをつくっていくことができるようになる。 3. 教員の力量向上および教員コミュニティの発展のための学習方法・組織・場であるラウンドテーブルの可能性と課題について、経験に即して理解できるようになる。	○	○				○
教育実践高度化専攻	分野科目	学校組織分野		必修*		35000130	学校と地域の協働	2	講義	【教育実践力育成コース】 授業などで地域と連携できる教員としての知識と力量を培う。 【教育実践開発コース・学校組織開発コース】 地域と学校を結ぶコーディネーターとしての知識と力量を培う。	○	○				○
教育実践高度化専攻	分野科目	学校組織分野		必修*		35302790	教育法制度の理論と実際	2	講義	【授業の到達目標】 現代の学校が抱える事項について、法的な視点から考察し、今後の展望を論じることができるようになる。						○
教育実践高度化専攻	課題研究			必修		35000350	課題研究Ⅰ	2	演習	・三者面談で決めた取り組みを実施する。 ・三者面談で決めた目標を達成する。		○	○			
教育実践高度化専攻	課題研究			必修		35000370	課題研究Ⅱ	2	演習	・三者面談で決めた取り組みを実施する。 ・三者面談で決めた目標を達成する。		○	○			